

4月のアルミレポート及び5月の見通し(4)

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



■概況

【自動車】

3月の四輪車生産台数は93万2,003台で、前年同月比+0.2%となり3カ月振り微増。

輸出は44万1,675台で前年同月比+5.3%。

【販売】

4月の国内自動車販売台数(軽を除く)は22万5,390台で前年比+0.5%。5カ月ぶり微増。

内、乗用車-1.2%、貨物+13.1%、バス-8.8%。

【住宅】

・平成30年3月の住宅着工戸数は69,616戸で、前年同月比で8.3%減となった。また、季節調整済年率換算値では89.5万戸(前月比3.4%減)となった。

・住宅着工の動向については、前年同月比で9か月連続の減少となっており、利用関係別にみると、前年同月比で持家、貸家、分譲住宅ともに減となった。

・引き続き、今後の動向をしっかりと注視していく必要がある。

(持家)

前年同月比では2か月連続の減少(前年同月比4.2%減、季節調整値の前月比では0.4%増)。

(貸家)

前年同月比では10か月連続の減少(前年同月比12.3%減、季節調整値の前月比では5.9%減)。

(分譲住宅)

前年同月比では先月の増加から再び減少(前年同月比3.6%減、季節調整値の前月比では9.2%増)。

・分譲マンション

前年同月比では先月の増加から再び減少(前年同月比8.0%減)。

・分譲一戸建住宅

前年同月比では3か月連続の減少(前年同月比0.8%減)。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-3%、17万8,895t、3カ月連続マイナス。

【板類】生産・出荷共に3カ月マイナス。

缶材 35,835t(▲3.3%)

ビール系飲料の減少に加え、ボトル缶のマイナスにより、2ヶ月連続でマイナス。

自動車 15,760t(2.6%)

乗用車へのアルミ需要増やトラック架台の好調により、2ヶ月連続でプラス。

(3)輸出 16,967t(▲12.0%)3ヶ月連続でマイナス。

【押出類】生産、出荷ともに3カ月マイナス。

建設 38,320t(▲4.2%)

東京オリンピック・パラリンピックに向けた都市開発の整備に伴う建設向け需要はあるものの、前年の数字が高かったこともあり、8ヶ月連続でマイナス。

自動車 13,363t(4.6%)

乗用車へのアルミ需要増やトラック架台の好調により、2ヶ月連続でプラス。

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比+1.6%、7万1,514t、6カ月連続プラス。

出荷は+0.2%、7万2,355t、6カ月連続プラス。

内、出荷先鋳物-4%、ダイカスト+2.2%。

板-2.1%、押出-14.9%、鉄鋼+12.4%合金地金メーカー+0.6%。

【次号へ続く】

バックナンバーは下記のサイトで閲覧できます。

dailiesmetal.com

